



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月13日

上場会社名 松尾電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6969 URL <http://www.ncc-matsuo.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長執行役員 (氏名)清水 巧
 問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員総務部門長兼経理部門長 (氏名)網谷 嘉寛 (TEL) (06) 6332-0871
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	3,188	△4.7	△40	—	△31	—	△10	—
25年3月期第2四半期	3,345	6.3	△134	—	△137	—	△279	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 75百万円(—%) 25年3月期第2四半期 △313百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△0.40	—
25年3月期第2四半期	△10.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	9,395	6,725	71.6
25年3月期	9,287	6,688	72.0

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 6,725百万円 25年3月期 6,688百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	1.50	1.50
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	1.50	1.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	6.1	100	—	100	—	120	—	4.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ___社 (社名) 、除外 ___社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年3月期2Q	26,220,000株	25年3月期	26,220,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	492,022株	25年3月期	489,700株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年3月期2Q	25,729,067株	25年3月期2Q	25,734,632株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のエレクトロニクス業界は、機器の国内生産は海外生産への移行の影響等により総じて低調で前年同四半期に比べて大幅に減少しました。しかしながら、スマートフォンやタブレット端末の世界的な普及により一部の電子部品・デバイスの生産は増加しました。

このような環境のもと、当社グループは、売上高の回復を最重要課題として取り組み、自動車向けの製品、下面電極構造の導電性高分子タンタルコンデンサ及び高電流ヒューズの売上高の増加並びに海外売上高の増加に注力した結果、円安効果もあり、売上高は前年同四半期比4.7%減少しましたが、前年度後半の売上高に比べると14.7%増加しました。コスト面では売上高に対応したコスト体系の再構築による損益分岐点売上高の引き下げを図り、円安効果もあり、当第2四半期連結会計期間は営業利益を計上しました。

当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、31億8千8百万円（前年同四半期比4.7%減）となり、当社グループの損益は、円安効果があったものの第1四半期連結会計期間の損失の発生及び子会社の業績不振により、営業損失4千万円（前年同四半期比9千4百万円改善）、経常損失3千1百万円（前年同四半期比1億5百万円改善）、四半期純損失1千万円（前年同四半期比2億6千9百万円改善）となりました。

なお、特別利益として保有有価証券の売却に伴う投資有価証券売却益6千万円、特別損失として前期の特別損失に計上した製品不具合品の未回収分について製品不具合対策損失3千5百万円を計上しました。同不具合改善品の品質は安定化に向かっております。

セグメントの業績は次のとおりです。

① タンタルコンデンサ事業

売上高は、導電性高分子タンタルコンデンサの売上高は増加したものの、産業用電子機器向けの需要が減少した結果、前年同四半期比5.6%減少し、26億1千5百万円となりましたが、セグメント利益は円安効果もあり、2億3千3百万円（前年同四半期比105.5%増）となりました。

② 回路保護素子事業

売上高は、小型携帯電子機器向けの需要が減少しましたが、リチウムイオン電池向けの高電流ヒューズの売上高が増加した結果、前年同四半期比3.5%増加し、4億4千1百万円となり、セグメント利益は1千万円（前年同四半期比75.0%減）となりました。

③ その他

主として、フィルムコンデンサの売上高が、主にカーエレクトロニクス向けの需要の減少により、前年同四半期比11.6%減少し、1億3千万円となり、セグメント損失は2千8百万円（前年同四半期比1千1百万円改善）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億7百万円（1.2%）増加し、93億9千5百万円となりました。流動資産は、同1億5千5百万円（2.9%）増加し、54億6千9百万円となりました。これは主として現金及び預金が5千4百万円減少したものの受取手形及び売掛金が2億1千3百万円増加したこと等によるものです。固定資産は、同4千8百万円（△1.2%）減少し、39億2千5百万円となりました。これは主として有形固定資産が、機械装置及び運搬具は増加したものの、その他の有形固定資産が減少したことにより2千5百万円減少したこと、投資有価証券の売却により投資その他の資産が2千3百万円減少したこと等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ7千万円（2.7%）増加し、26億6千9百万円となりました。流動負債は、同3千4百万円（1.9%）増加し、18億7千4百万円となりました。これは主としてその他の流動負債が4千6百万円減少したものの、短期借入金が増加したこと等によるものです。固定負債は、同3千6百万円（4.7%）増加し、7億9千4百万円となりました。これは主として繰延税金負債が3千万円増加したこと等によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3千6百万円（0.5%）増加し、67億2千5百万円となりました。これは主として、四半期純損失の計上及び利益剰余金の配当を行ったこと等により利益剰余金が4千8百万円減少しましたが、有価証券の時価の回復によりその他有価証券評価差額金が8千5百万円増加したこと等によるものです。

キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ5千3百万円減少し、6億7千8百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純損失が減少し、たな卸資産も減少に転じましたが、売上債権が大きく増加したこと等によりマイナス1億4千7百万円(前年同四半期比3億1千6百万円減)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資有価証券を売却したこと等により4千3百万円(前年同四半期比1億6千3百万円増)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金が増加したこと等により4千9百万円(前年同四半期比9千8百万円増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年11月6日に公表しました数値から修正を行っていません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,862,293	1,808,049
受取手形及び売掛金	1,748,092	1,961,449
有価証券	35,228	35,631
製品	812,830	808,772
仕掛品	437,754	420,301
原材料及び貯蔵品	395,751	407,589
その他	23,210	29,554
貸倒引当金	△1,749	△1,963
流動資産合計	5,313,411	5,469,385
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具	15,741,017	15,877,903
減価償却累計額及び減損損失累計額	△14,451,178	△14,530,186
機械装置及び運搬具(純額)	1,289,839	1,347,716
その他	6,876,944	6,816,592
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,242,396	△5,264,977
その他(純額)	1,634,548	1,551,615
有形固定資産合計	2,924,387	2,899,331
無形固定資産	30,503	30,351
投資その他の資産		
投資有価証券	998,555	975,758
その他	23,025	20,215
貸倒引当金	△2,264	△1
投資その他の資産合計	1,019,316	995,972
固定資産合計	3,974,208	3,925,655
資産合計	9,287,620	9,395,041

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	710,221	720,909
短期借入金	700,000	800,000
未払法人税等	15,717	12,335
設備関係支払手形	49,762	23,852
その他	364,272	317,684
流動負債合計	1,839,974	1,874,782
固定負債		
繰延税金負債	128,854	159,387
退職給付引当金	542,947	546,672
環境対策引当金	9,322	9,322
資産除去債務	6,946	7,011
その他	70,905	72,587
固定負債合計	758,975	794,979
負債合計	2,598,950	2,669,761
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,219,588	2,219,588
資本剰余金	3,341,270	3,341,270
利益剰余金	1,100,763	1,051,901
自己株式	△85,032	△85,269
株主資本合計	6,576,590	6,527,490
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112,241	197,953
繰延ヘッジ損益	△162	△164
その他の包括利益累計額合計	112,079	197,789
純資産合計	6,688,669	6,725,279
負債純資産合計	9,287,620	9,395,041

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	3,345,665	3,188,201
売上原価	2,786,362	2,556,504
売上総利益	559,302	631,696
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	255,719	264,545
退職給付費用	16,072	14,573
貸倒引当金繰入額	—	212
その他	422,299	392,754
販売費及び一般管理費合計	694,091	672,086
営業損失(△)	△134,788	△40,389
営業外収益		
受取利息	292	251
受取配当金	10,508	10,308
その他	2,471	3,663
営業外収益合計	13,273	14,223
営業外費用		
支払利息	5,135	5,054
為替差損	10,103	—
その他	398	390
営業外費用合計	15,637	5,445
経常損失(△)	△137,153	△31,610
特別利益		
固定資産売却益	—	225
投資有価証券売却益	—	60,814
特別利益合計	—	61,040
特別損失		
固定資産除却損	1,003	375
投資有価証券評価損	135,129	—
製品不具合対策損失	—	35,057
特別損失合計	136,133	35,432
税金等調整前四半期純損失(△)	△273,286	△6,002
法人税、住民税及び事業税	6,656	4,264
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	6,656	4,264
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△279,942	△10,266
四半期純損失(△)	△279,942	△10,266

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△279,942	△10,266
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34,006	85,712
繰延ヘッジ損益	57	△2
その他の包括利益合計	△33,949	85,709
四半期包括利益	△313,891	75,443
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△313,891	75,443
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△273,286	△6,002
減価償却費	108,195	111,184
有形固定資産除却損	1,003	375
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,916	3,725
未払役員退職慰労金の増減額(△は減少)	△11,280	—
未払賞与の増減額(△は減少)	△4,008	350
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△391	△2,050
受取利息及び受取配当金	△10,801	△10,560
支払利息	5,135	5,054
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△225
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△60,814
投資有価証券評価損益(△は益)	135,129	—
売上債権の増減額(△は増加)	383,229	△213,357
たな卸資産の増減額(△は増加)	△191,677	9,671
仕入債務の増減額(△は減少)	26,716	10,687
未払消費税等の増減額(△は減少)	△13,786	9,092
その他	7,587	△1,188
小計	166,683	△144,058
利息及び配当金の受取額	10,782	10,542
利息の支払額	△5,256	△5,098
法人税等の支払額	△7,973	△8,527
法人税等の還付額	4,850	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	169,085	△147,141
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△505,000	△505,000
定期預金の払戻による収入	505,000	505,000
有形固定資産の取得による支出	△118,873	△156,718
有形固定資産の売却による収入	—	292
無形固定資産の取得による支出	△1,358	—
投資有価証券の売却による収入	—	199,461
従業員に対する長期貸付けによる支出	△420	—
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	402	472
投資活動によるキャッシュ・フロー	△120,250	43,506
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	100,000
リース債務の返済による支出	△9,929	△11,976
自己株式の取得による支出	△375	△237
自己株式の処分による収入	7	—
配当金の支払額	△38,357	△38,387
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,655	49,398
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,748	394
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,568	△53,841
現金及び現金同等物の期首残高	846,809	732,522
現金及び現金同等物の四半期末残高	843,241	678,680

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注) 3
	タンタル コンデンサ事業	回路保護素子 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,771,083	426,447	3,197,530	148,134	3,345,665	—	3,345,665
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,771,083	426,447	3,197,530	148,134	3,345,665	—	3,345,665
セグメント利益 又は損失(△)	113,809	41,538	155,347	△40,397	114,950	△249,738	△134,788

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィルムコンデンサ事業及びアルミコンデンサ事業等を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△249,738千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理、管理部門等の一般管理部門に係る費用です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っています。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注) 3
	タンタル コンデンサ事業	回路保護素子 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,615,876	441,336	3,057,213	130,987	3,188,201	—	3,188,201
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,615,876	441,336	3,057,213	130,987	3,188,201	—	3,188,201
セグメント利益 又は損失(△)	233,824	10,383	244,208	△28,945	215,262	△255,651	△40,389

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィルムコンデンサ事業及びアルミコンデンサ事業等を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△255,651千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理、管理部門等の一般管理部門に係る費用です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っています。